

# 国立能楽堂

令和四年

# 十一月

November 2022  
National Noh Theatre

令和4年度(第77回)  
文化庁芸術祭協賛公演



【定例公演】11月9日(水)午後1時開演

狂言 悪太郎  
山本 則重(大蔵流)

能 羽衣  
豊嶋彌左衛門(金剛流)

【普及公演】11月12日(土)午後1時開演

解説・能楽あんない  
二つののおおえ山と  
酒呑童子の首  
小松 和彦  
(国語日本文化研究センター名誉教授)

狂言 附子  
茂山忠三郎(大蔵流)

能 大江山  
上田 公威(親世流)

【定例公演】11月18日(金)午後5時30分開演

◎演出の様々な形

狂言 樋の酒  
高野 和憲(和泉流)

能 天鼓  
朝倉 俊樹(宝生流)

呼出  
楽器

【企画公演】

◎聖徳太子二四〇〇年遠忌によせて

11月24日(木)午後5時30分開演

聖徳太子絵伝絵解き  
真宗大谷派 井波別院瑞泉寺(富山県南砺市)

竹部 俊恵(妙蓮寺住職)

能 夢殿  
友枝 昭世(喜多流)

11月30日(水)午後1時開演

狂言 太子手錠  
野村又三郎(和泉流)

世阿弥自筆本による

復曲能 弱法師  
大槻 文藏

各地青森紅葉模様掲揚より

予約開始  
10月10日(月・祝) 午前10時~  
窓口販売開始=10月11日(火)  
〈チケット売場 午前10時~午後6時〉  
※窓口販売用に別枠でのお取り置きは  
ございません。

【電話】国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時)  
0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]

【インターネット】国立劇場チケットセンター

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>  
※全公演字幕付です(日本語・英語)。 ※障害者の方は2割引です。車椅子などの詳細についてはチケットセンターまでお問い合わせください。 ※出演者などの変更の場合はご了承ください。 新型コロナウイルス感染予防の対策に、ご理解と協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

入場料金  
〈定例・普及公演〉 正面¥5,000・脇正面¥3,300・中正面¥3,000  
学生:脇正面¥2,300・中正面¥2,100  
〈企画公演〉 正面¥6,400・脇正面¥4,900・中正面¥4,000  
学生:脇正面¥3,400・中正面¥2,800

National Noh Theatre November 9 (Wed.) 1 pm, November 12 (Sat.) 1 pm, November 18 (Fri.) 5:30 pm, November 24 (Thu.) 5:30 pm, November 30 (Wed.) 1 pm  
November 2022 Tickets: ¥3,000-¥6,400 On Sale: October 10 (Mon.) 10 am National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000 (10:00-18:00JST)  
Noh/Kyogen Performances: [https://ticket.nj.jac.go.jp/top\\_e.htm](https://ticket.nj.jac.go.jp/top_e.htm) Individual subtitle monitors are available in both English and Japanese.

定例公演

11月9日(水)午後1時開演

悪太郎

山本則重 山本泰太郎 山本則孝

羽衣

豊嶋彌左衛門 福王茂十郎 矢野昌平

山口尚志 向豊 小河 観世新九郎 坂本立津朗 松野恭憲

普及公演

11月12日(土)午後1時開演

附子

小松和彦 茂山山山 茂山山山

大江山

上野野梅 大野野梅 大野野梅

定例公演

11月18日(金)午後5時30分開演

樋の酒

高野和憲 中村修一 深田博治

天鼓

朝倉俊樹 福王和幸 野村萬齋

企画公演

11月24日(木)午後5時30分開演

聖徳太子絵伝絵解き

竹部俊恵

夢殿

友枝昭世 山本則重 白坂保行

11月30日(水)午後1時開演

太子手鉾

野村又三郎 野村信朗

弱法師

大槻文藏 大槻裕一 福王茂十郎

悪太郎 大酒飲み悪太郎を改心させようとして...

源頼光による鬼退治 大江山 酒呑童子退治のため...

家による樋の形や用い方の違いにも注目です。秋の夜空に広がる妙なる鼓の調べ...

能・狂言と絵解きを特集上演します。聖徳太子絵伝絵解き 北陸の古刹、井波別院瑞泉寺...

太子手鉾 主人は太郎冠者が持つ、聖徳太子が物部守屋退治に使ったといわれる「太子手鉾」を見たがりますが...